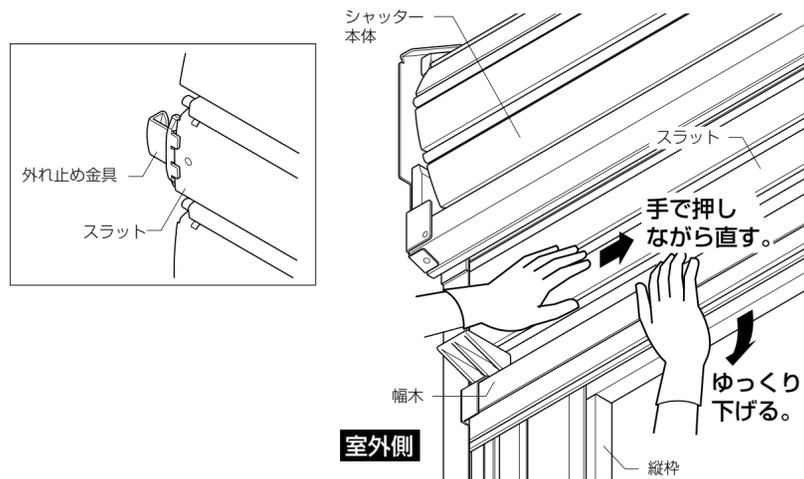


TOSTEM トステム株式会社 シャッター付ウイング枠（本体／ガイドレール） 取付け説明書

4 スラットの横ズレの確認

①幅木の中央を持ち、開口の1/3程度までスラットをゆっくり下げます。
 ※横ズレがある場合は、スラットを手で押しながら直してください。

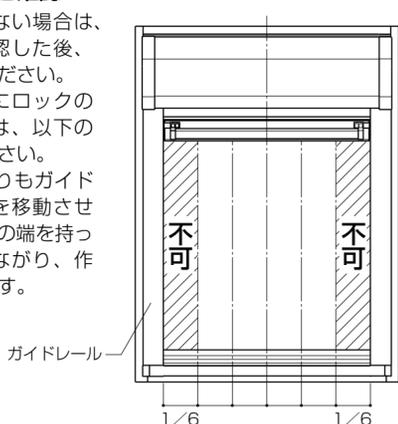


▲注意
 ●スラットの横ズレを直す場合は、手袋をしてください。

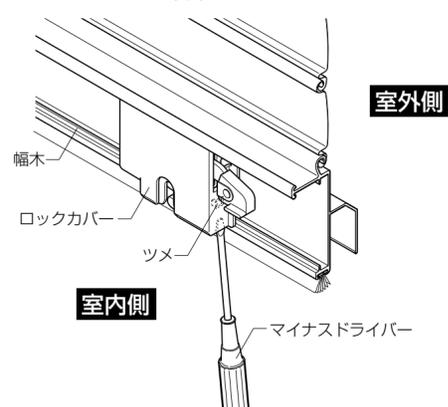
※縦枠・本体にスラットが引っ掛からないようにしてください。
 ※幅木が本体の中に巻込まないようにしてください。
 ※スラットの両端に金具がついています。金具取付け部分のスラットが曲がっていないことを確認してください。曲がりがある場合は、手直ししてください。
 ②スラットをゆっくり上げます。

5 ロック位置の調整と確認

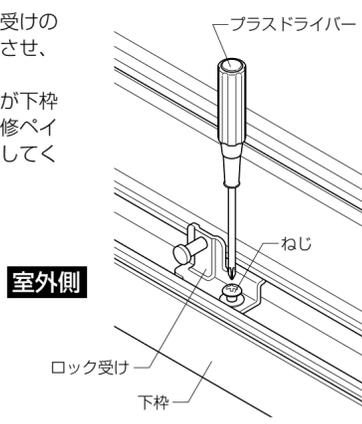
※ロック位置を変更しない場合は、ロックのかかりを確認した後、必ずねじを締付けてください。
 ※使い勝手などのためにロックの位置を変更する場合は、以下の手順にしたがってください。
 ※開口の1/6の距離よりもガイドレール寄りにロックを移動させないでください。幅木の端を持って開閉することにつながり、作動不良の原因になります。



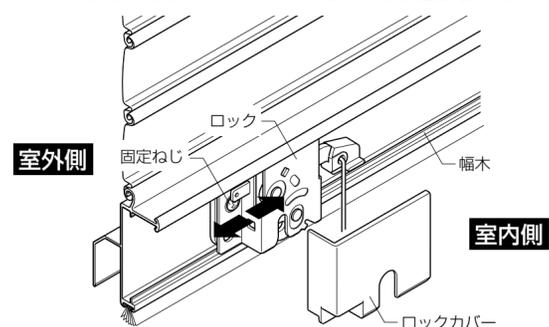
②幅木についているロックの下からマイナスドライバーなどを差込んでツメを外し、ロックカバーを取外します。



①下枠についているロック受けのねじをゆるめてスライドさせ、ねじを締めます。
 ※ロック受けのねじのあとが下枠についている場合は、補修ペイント（別途手配）で補修してください。

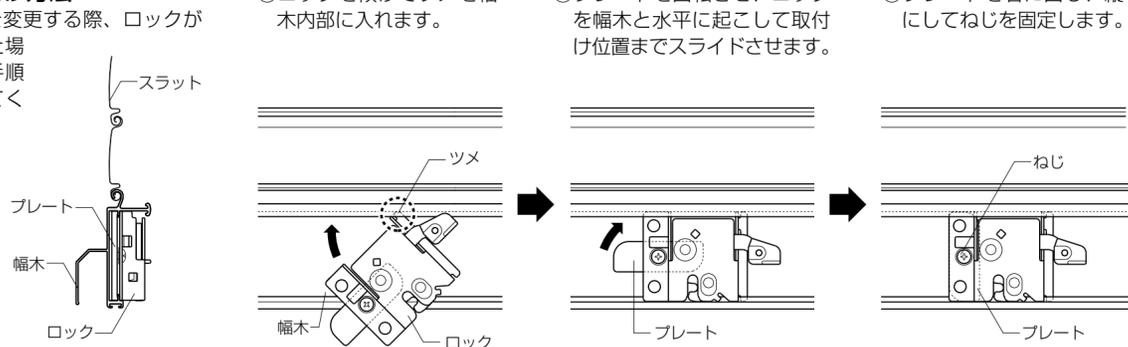


③ロックの固定ねじをゆるめます。
 ④幅木を左右均等の位置にし、ロックを下枠のロック受けの位置へスライドさせて合わせ、仮止めします。
 ⑤数回ロックの施・解錠をくり返し、かかりと作動を確認します。
 ⑥ロックの固定ねじを締付け、ロックカバーを正面から押込みます。



■ロックの取付け方法

※ロックの位置を変更する際、ロックが幅木から外れた場合は、右記の手順で取付け直してください。



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

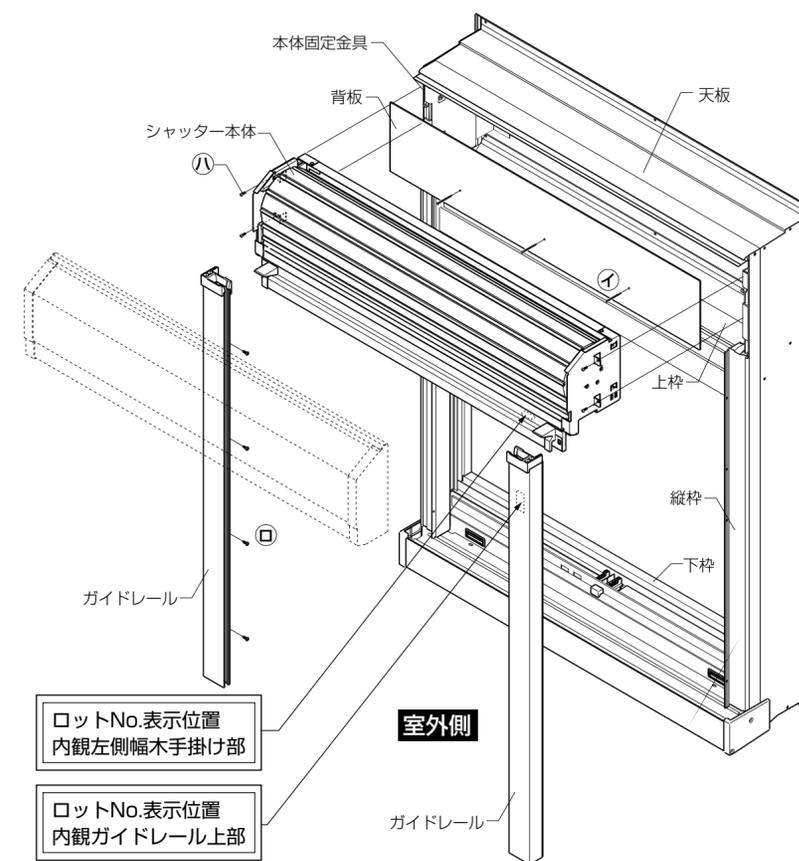
●シャッター本体の脱落や漏水・変形による作動不良の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 ・本製品は木造用です。躯体が木造であることを確認し、取付けは必ず柱などの躯体に取付けてください。
 ・本製品は必ず指定のねじで取付けてください。
 ・本体が本体固定金具に掛かっていることを確認してください。

●取付け時およびスラットの横ズレを直す場合は、手袋をしてください。素手で行うとケガをするおそれがあります。
 ●漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 ・シャッター本体を取付ける前に、枠のまわりに防水テープが張ってあることを確認してください。
 ・背板取付け時、背板の四周に防水テープを張って、さらに圧着してください。

■取付け上のお願い

●シャッターを取付ける前に枠の水平・垂直および下枠の上下のソリがないことを確認してください。取付け精度が悪いとシャッターの作動不良の原因になりますので、かい物などで調整してください。
 ●本体取付けフィンの固定の際、天板のへこみがないように水糸などで確認して行ってください。シャッターの作動不良の原因になります。
 ●本製品を軒天内部に納める場合、必ず軒天点検口を設け、必ずボックス（点検口）およびガイドレールが外部から取外せる構造にしてください。外せない場合、メンテナンスができなくなります。
 ●壁仕上げの際、ボックス（点検口）・ガイドレールを塗込まないでください。メンテナンスができなくなります。
 ●モルタル施工の際、ガイドレール・下枠にモルタルが付着しないように指導してください。
 ●モルタルはくり削りはアルミ表面を傷めますので使用しないように指導してください。
 ●枠部分の組立て・取付けについては「シャッター付ウイング枠／組立て説明書」、「シャッター付ウイング枠／取付け説明書」をご覧ください。
 ●ボックスの取付けについては、「ボックス／取付け説明書」をご覧ください。

■構成図

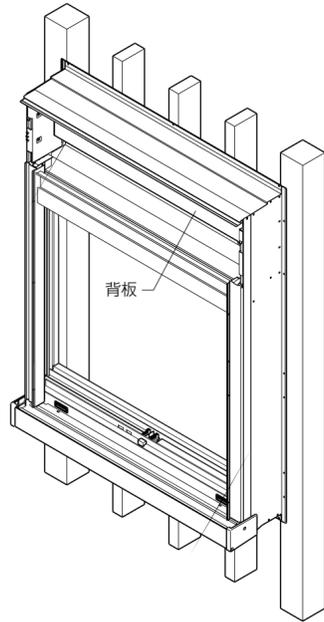


■取付け部品・ねじ一覧表

スクリュー釘 φ2.1×32	トラスタッピンねじ φ4×8 (D9.4)	バインド小ねじ M4×8 (D8.3)	防水テープ	背板位置決め部品

■取付け順序

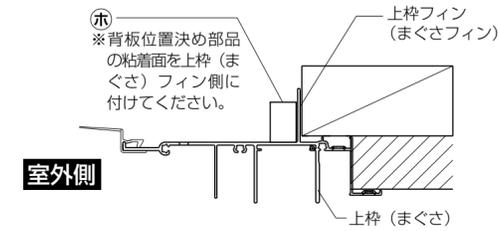
1 背板の取付け



■取付け詳細

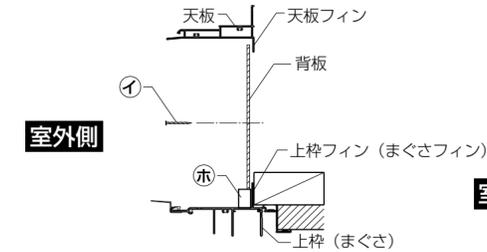
1 背板の取付け

①上枠（まぐさ）の上に背板位置決め部品を取付けてください。



室外側

②背板位置決め部品の上に背板をのせ、天板・上枠（まぐさ）のフィン、縦枠（外枠）の止水アングルに重ね左右のチリを合わせて、間柱にスクリュー釘で取付けてください。



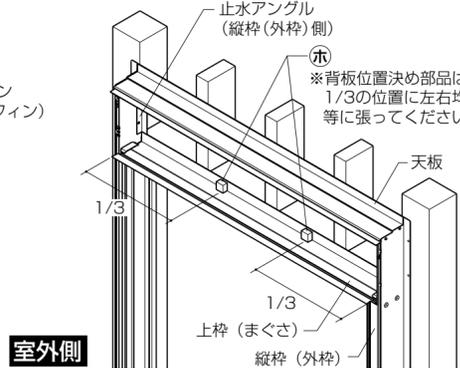
室外側

③背板位置決め部品を取外してください。

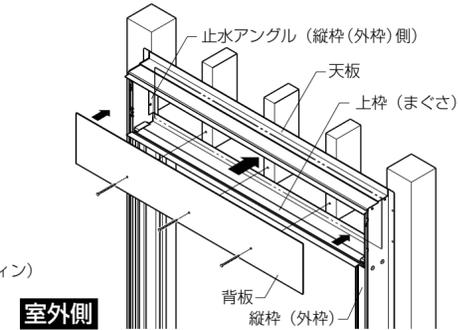
④上枠（まぐさ）のフィン、縦枠（外枠）の止水アングル、天板のフィンに防水テープを張付けてください。

⑤テープを圧着します。

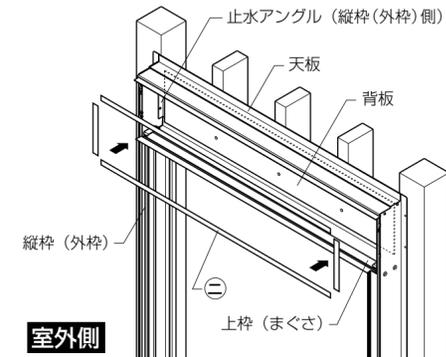
⑥張付け後、背板・防水テープに浮きがないか確認してください。



室外側



室外側



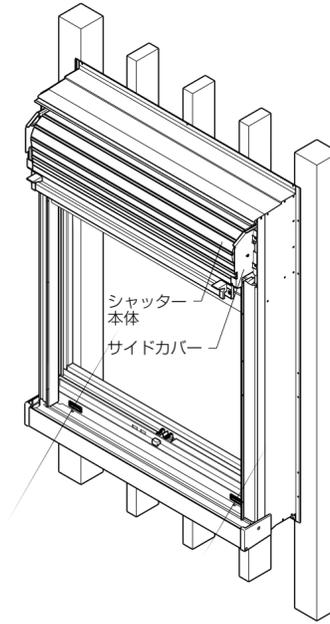
室外側

▲注意

●防水テープは、下記順序で背板の四周に必ず圧着してください。①上枠（まぐさ）→②縦枠（外枠）の止水アングル→③天板

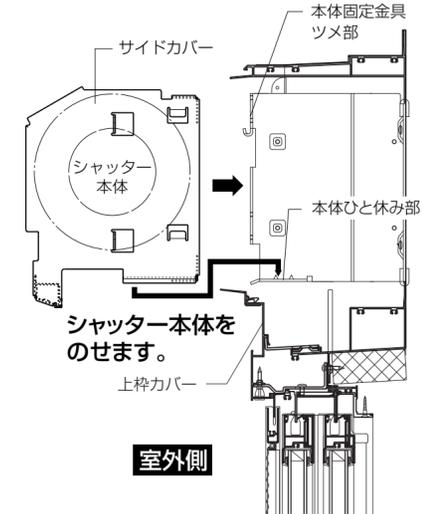
※縦枠（外枠）の端に沿って止水アングル全体が隠れるようにすき間なく張ってください。

2 本体の取付け



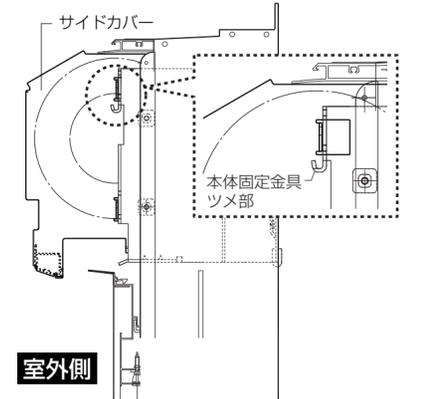
2 本体の取付け

- ①シャッター本体を本体固定金具のひと休み部の上にのせます。
- ②本体サイドカバーの引っ掛け部が本体固定金具に当たるまで押込んでください。
- ③本体サイドカバーの引っ掛け部を片側ずつ本体固定金具のツメ部に掛けてください。



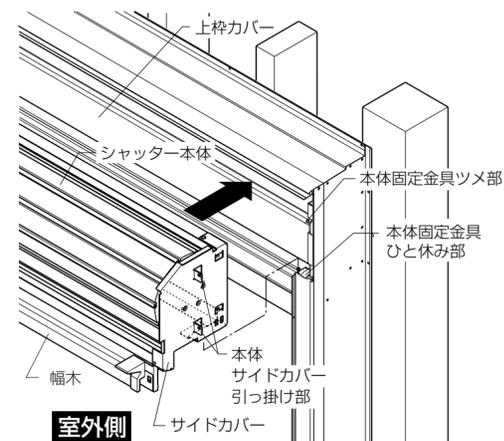
室外側

④本体が本体固定金具ツメ部に掛かっていることを確認して、バインド小ねじでねじ止めます。



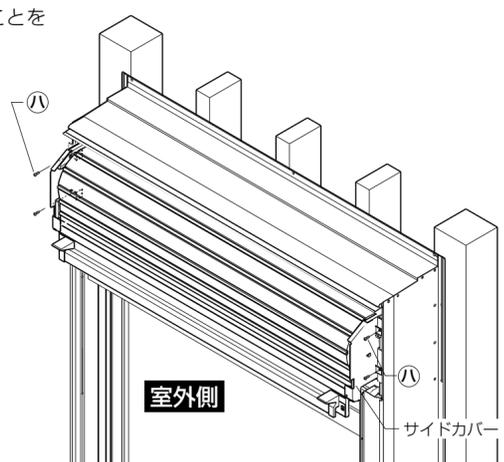
室外側

- ▲注意**
- 本体取付けの際は、手袋をしてください。
 - 本体が本体固定金具に掛かっていることを確認してください。



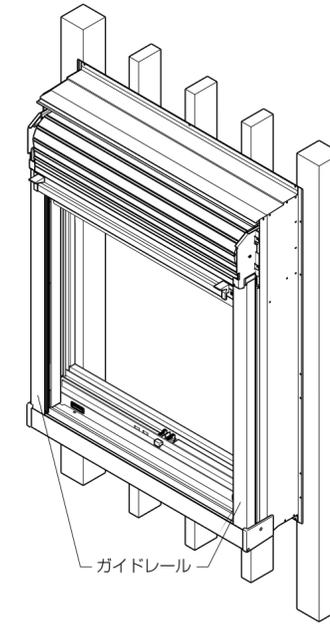
室外側

※この際、幅木は上枠カバーに掛けないで、フリーの状態にしてください。



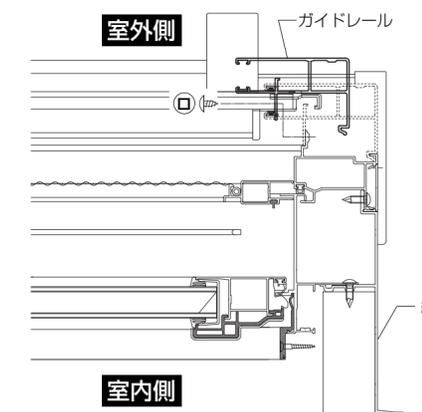
室外側

3 ガイドレールの取付け



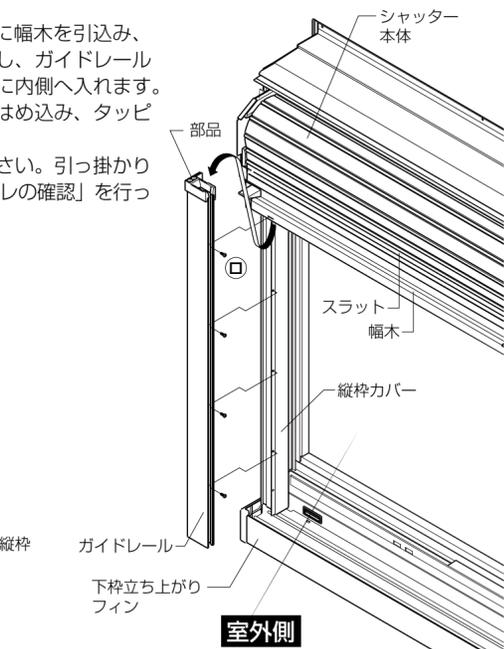
3 ガイドレールの取付け

- ①幅木を引下げ、ガイドレールの上端(部品側)に幅木を引込み、そのままガイドレールの上端を本体内へ挿入し、ガイドレールの下端が下枠立ち上がりフィンをこえるように内側へ入れます。
 - ②ガイドレールをスライドさせ、縦枠カバーにはめ込み、タッピンねじで固定します。
- ※取付け完了後、開閉作動チェックをしてください。引っ掛かりなどの支障がある場合は、「4 スラットの横ズレの確認」を行ってください。



室外側

室内側



室外側